

## 第4回災害科学研究年次会議(インドネシア大学)に参加・講演をしました(2017/5/8-10)

テーマ：国際連携、インドネシア、APRU, マルチハザード  
 場所：インドネシア大学

5月8-10日にインドネシア大学にて『第4回災害科学研究年次会議』が開催され、当研究所から泉貴子特任准教授（情報管理・社会連携部門）と地引泰人助教（リーディング大学院）が出席し、以下のタイトルで講演を行いました。

- 泉貴子特任准教授「防災への投資：学術、科学、民間セクターとの連携促進」
- 地引泰人助教「自然災害時の社会的対応：2014年のケルト火山噴火を事例に」

講演の後に行われたパネルディスカッションにおいて、その他のパネリスト、参加者と質疑応答・議論を行いました。

この会議には、その他、ニュージーランドのマッセイ大学と国立台湾防災科学技術研究所からの講演者が発表を行い、パネルディスカッションに参加しました。

インドネシア大学はAPRU（環太平洋大学協会）の加盟大学であり、サマースクールやキャンパスセーフティープログラムなどAPRUマルチハザードプログラム活動にも積極的に参加されており、今後のプログラムの発展や連携についても意見交換を行いました。

また、地引助教を中心とし、当研究所及びリーディング大学院（東北大学グローバル安全学トップリーダー育成プログラム）とインドネシア大学で、民間セクターの複合的災害への対策強化に関する共同研究の議論が進んでいます。

